分割鉄筋作製マニュアル

１．使用器具および使用材料

・任意の長さに切断された分割鉄筋

例えば　　注１　欠陥部周辺は，15mm 以下の長さが望ましい

SR295，φ9mm　6cm×2 本，1cm×３本の分割鉄筋

① ハンダごて　（ハンダ）

② リード線（色違いを２種類）

③ ビニールテープ

④ クイックボンド（高粘性のエポキシ樹脂）
【コニシ製】

⑤ ユニック（低粘性のエポキシ樹脂）
【太平洋マテリアル製】

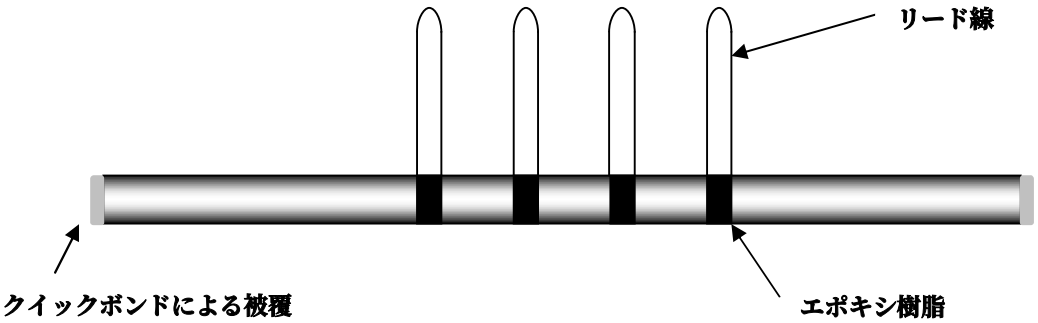
⑥ ニッパー

⑦ ペンチ

⑧ 竹串あるいは楊枝（先の鋭いもの）

・ その他　新聞紙　割り箸あるいは鉄筋（直線のもの）

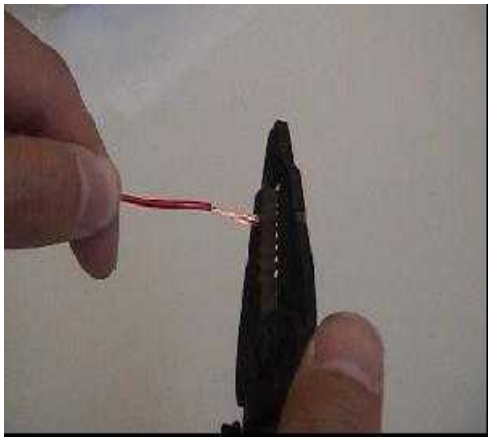
２．分割鉄筋の概略図

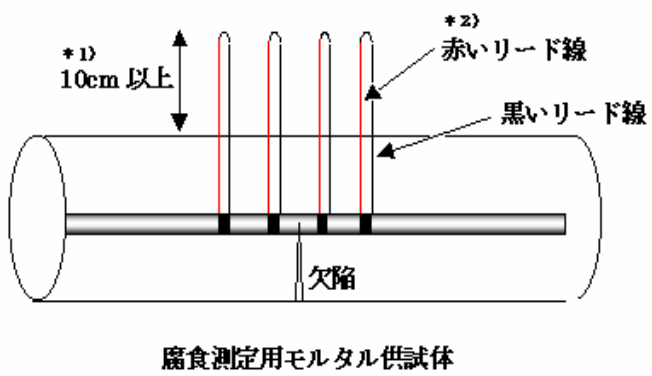


分割鉄筋の概略図

３．作製手順

①





リード線をコンクリートまたはモルタル面から 10cm 以上*1) 出る長さに切り，両端の皮をむく

⬇

②

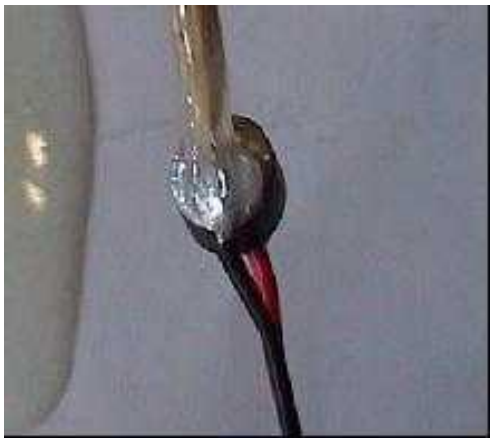
分割鉄筋にリード線をハンダ付けする

ハンダ付け断面
（余分なリード線を切断し，ハンダの際に鉄筋に付着する油をふき取る）

③

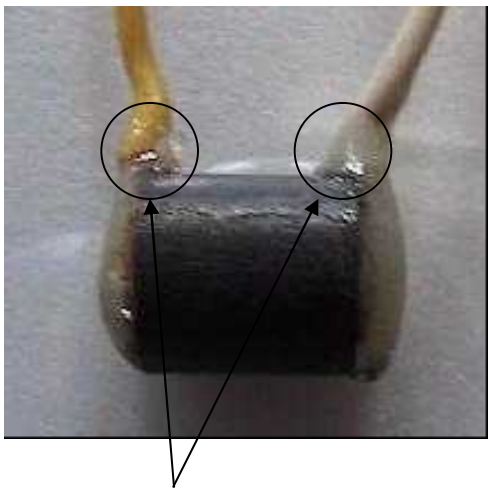
分割鉄筋の両面にリード線をハンダ付けする（測定時に鉄筋要素を明確するため，リード線を色違いのものにしておく）＊2

④



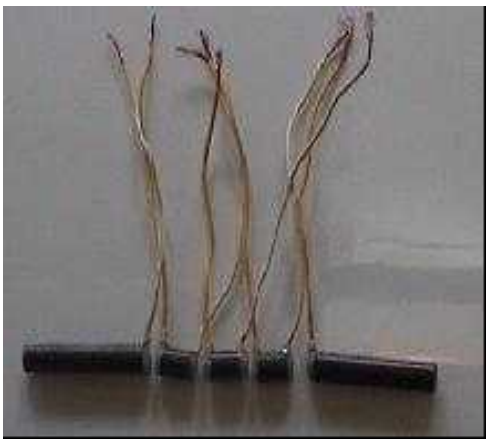
分割鉄筋間を絶縁するため，ハンダ面にクイックボンドを薄く塗る

⑤



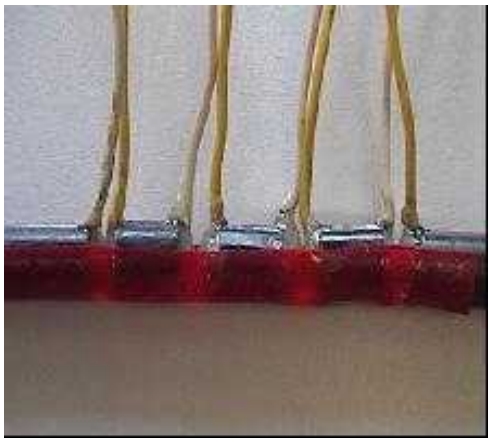
リード線の腐食を防ぐため，リード線接続部にもクイックボンドを塗る

⑥



クイックボンド硬化後の分割鉄筋
（硬化時間 40 分以上）

⑦



分割鉄筋を直線的に密着させビニールテープでとめる

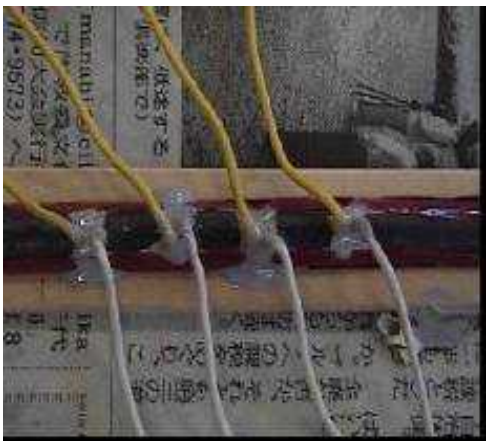
⑧

ビニールテープでとめた分割鉄筋を割り箸などで直線的に固定する

⑨

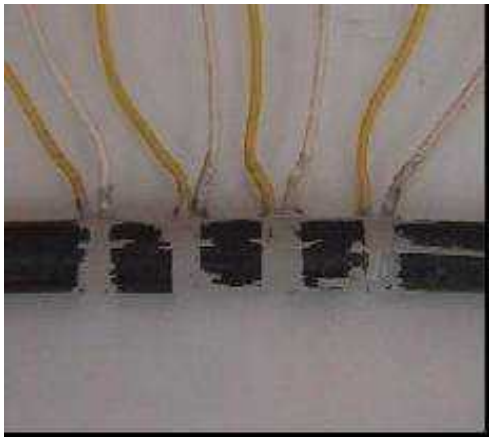
竹串を用い分割鉄筋の継目にユニックを充填する

⑩



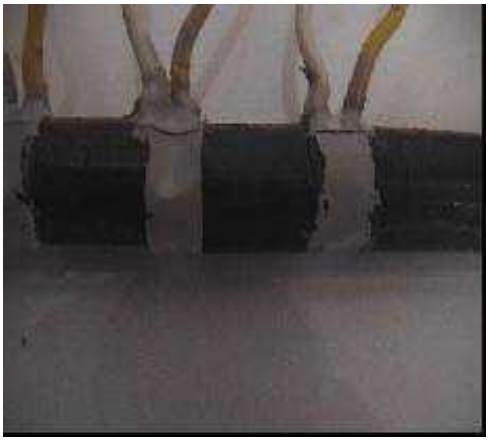
ユニック充填後の分割鉄筋
（硬化中）

⑪

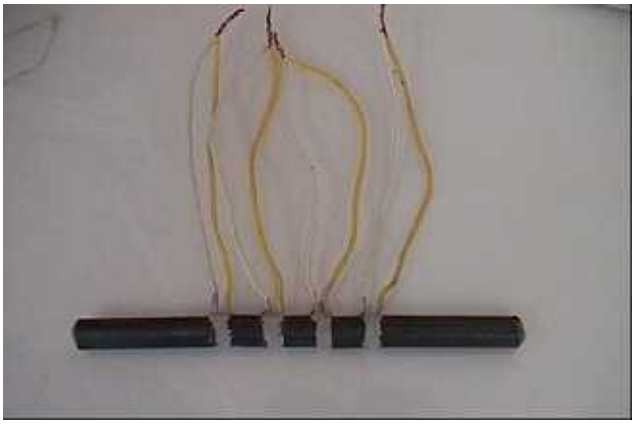


ユニック硬化後ビニールテープを外す
（24 時間後）

⑫



鉄筋に付着した余分なユニックをカッターなどを用いて取り除く（鉄筋を傷つけないように行う）



完成

分割鉄筋完成後に注意すること

注２　隣接する鉄筋要素から出ているリード線を結び，養生・暴露中のリード線の腐食を防ぐため，クイックボンドやビニールテープなどで被覆する．

注３　テスターで最端部の鉄筋要素間の電気抵抗を測り，非常に小さいことを確認する．
（0.5Ω以下）